

「デジタルツイン」が拓く近未来社会、その先にあるもの

大阪公立大学産官学共同研究会では、ほぼ隔月の頻度でテクノラボツアーを開催しています。今回は、対面式とリモート形式の参加が選択可能なハイブリッド形式にて開催します。

今回のテクノラボツアーでは、最近注目されている「デジタルツイン」を取り上げます。「デジタルツイン」は、従来のシミュレーション技術から大きく飛躍し、産業界に大きなインパクトを与えるものとして期待されています。本技術の生み出す価値と今後の可能性について、多くの皆様との活発な議論が交わされますよう、期待しています。皆様のご参加をお待ちしています。

招待講演Ⅰ『交通運輸分野におけるデジタルツイン・DXの取組』 13:45～14:15

講師：齊藤 詠子 国土交通省 総合政策局 技術政策課 専門官

講演Ⅱ『船舶衝突リスクの遠隔監視システム』 14:15～14:45

講師：橋本 博公 大阪公立大学 大学院工学研究科航空宇宙海洋系専攻 教授

講演Ⅲ『熱と変形を可視化するデジタルツイン

－大規模数値解析によるものづくりから運用までの活用事例』 14:45～15:15

講師：前田 新太郎 大阪公立大学 大学院工学研究科航空宇宙海洋系専攻 特任助教

招待講演Ⅳ『海洋のデジタルツイン実現に向けた取り組み

：海中データ取得・分析・AI・3D可視化』 15:30～16:00

講師：石井 大祐 富士通研究所 コンバーGINGテクノロジー研究所

海洋デジタルツイン CPJ プリンシパルリサーチャー

講演Ⅴ『農業における高精細デジタルツインとXRロボティクス』 16:00～16:30

講師：福田 弘和 大阪公立大学 大学院工学研究科機械系専攻 教授

講演Ⅵ『大阪公立大学におけるキャンパスを対象としたスマート化とデジタルツイン』

16:35～17:05

講師：阿多 信吾 大阪公立大学 大学院情報学研究科基幹情報学専攻 教授

講演Ⅶ『PLATEAU×AI — 3D都市モデルとデジタルツインが拓く地震被害予測と展望』

17:05～17:35

講師：金子 健作 大阪公立大学 大学院工学研究科都市系専攻 講師

日時：2025年11月14日（金）13:30～17:40（懇親会～19:00）

会場：対面式（I-site なんば 大阪市浪速区敷津東2丁目1-41 南海なんば第1ビル2階）
および Zoom による WEB 開催

参加費：無料

主催：大阪公立大学産官学共同研究会 大阪公立大学大学院工学研究科

りそなグループ（りそな銀行、関西みらい銀行、りそな中小企業振興財団）